**「原発ゼロ」調布行動 ニュース　　　　　２０２４年８月１１日**

　　-------------------------------------------------------------------

**調布市民のみなさん**

　このニュースは、毎月１１日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を交流す

るものです。

　今日は、フクシマ原発事故（東日本大震災）から１３年５カ月となった８月１１日（日）

の「第１４０回行動」の報告と、９月１１日（水）に予定する「第１４１回行動」のご案内

をお届けします。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**（編集者）**

**被爆･敗戦から79年の８月の誓い**

**原発推進と軍拡は許さない**

**７０人で第１４０回「原発ゼロ」調布行動**

**建物, 道路, 屋外, 人 が含まれている画像

自動的に生成された説明　建物の前を歩く人々

低い精度で自動的に生成された説明　歩道を歩く人々

中程度の精度で自動的に生成された説明**

**屋外, 建物, 道路, 人 が含まれている画像

自動的に生成された説明　屋外, 建物, 人, 道路 が含まれている画像

自動的に生成された説明　歩道を歩いている人たち

中程度の精度で自動的に生成された説明**

今回の司会・進行は「新婦人・調布支部」のみなさん。司会は松本加代子さん、スピーチ調

整は矢野純子さん、記録は秋山秀子さん。音響装置とハンドマイク準備はいつもの鈴木勝雄さ

ん、写真記録はむらき数子さん。

電話をしている男性

低い精度で自動的に生成された説明　道路, 人, 屋外, 建物 が含まれている画像

自動的に生成された説明

　◆司会　松本加代子さん（新婦人）　　今日もたいへんな猛暑だ。新婦人が進行を受け持つ

が、新婦人は３０分短縮して内容の濃い行動にしようとそうだんした。よろしくご協力を。

　◆歌　広島　愛の川

人, 屋外, 建物, 道路 が含まれている画像

自動的に生成された説明　屋外, 人, 道路, 男 が含まれている画像

自動的に生成された説明　　人, 建物, 男, 立つ が含まれている画像

自動的に生成された説明

　◆荒井さん（東つつじが丘）　　７月に、福島の中間貯蔵施設を見学してきた。その様子を

参加した人に話してもらう。

　◆中野敬子さん（菊野台）　　　７月２日フレコンバーク　東京ドーム１１個分。１３年た

った今も故郷に帰れない現実。原発は廃炉しかない。

　◆中島さん（国領）　　　福島から離れる住民　原発をなくしていこう

　◆粕谷さん（布田）　　　処理施設を見学した。フレコンパックに入っていたものを処理し

た土を道路に使っていた。放射線量が下がったので全国に使用するという方針だという。そん

なことがあって良いのか…。これは、これからも止めなければいけないと思っている。汚染土

は全国にばらまかせない。このことを少しでも多くの人に伝えたい。福島を忘れないという事

でこれからも学び続けたい。

　　道路, 建物, 屋外, スポーツ が含まれている画像

自動的に生成された説明　自転車に乗っている男性

中程度の精度で自動的に生成された説明

　◆大松由紀子さん（柴崎）　　いよいよ本日の１時から、「平和のつどい」を行なう。たづ

くり１２階で行うが、今回は田辺俊三郎さんの絵と言葉でたどる被爆者体験。是非多くの方が

参加していただきたい。ピースメッセンジャ―の発言もある。

　◆佐橋正文さん（西つつじヶ丘）　　長崎の原爆の日　戦争被爆国でありながら核兵器廃絶

を言わない政府。原発をやめさせよう、ゼロにしよう。宮崎で地震が発生。「南海トラフ大地

震の注意警報が出されている。原発をゼロにしよう。声をあげていこう。フクシマの放射能汚

染水は今回７回目の海洋放出されているが、止めさせよう。

　◆歌　「青い空は」をみんなでうたう。

　◆鈴木彰さん（多摩川）　　暑さの中、７０人をこえる参加となった。ヒロシマ・ナガサキ

の被爆、敗戦から７９年、来年は８０年を迎える節目の年の８月をみなさんが大事に思ってい

るからだ。この行動も１４０回目の節目の回。これらの節目の時に、いま戦争の惨禍が広がっ

ている。世界の人が、核兵器廃絶に向かっている時に、日本はその流れに竿をさし、暮らしと

福祉のお金を膨大な軍事費に回している。戦前の日本がたどった道を繰り返そうとしている。

しかし、今日の行動を期して、午後の「平和のつどい」も踏まえて、私たちは大きな世論形成

をしていこうとしている。力を合わせて進んでいこう。

**第１４１回「原発ゼロ」調布行動**

**日時：２０２４年９月１１日(水)**

**１０時半～１１時半　於：調布駅前**

　次回は９月１１日（水）。福島原発事故から１３年６カ月目、「調布行動」としては

第１４１回目の行動です。９月～１０月の企画・進行・司会は「原発のない暮らし＠ち

ょうふ」のみなさんが受け持ってくれます。

**参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書いて集**

**まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言ってやろうとい**

**うトークの準備もしてください。色んな人が、短くてもいいから「ひとこ**

**と」を！　と願っています。**

**準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にいただけ**

**ば、このメールでみなさんに伝えます。**

**＊木陰を奪われてしまった駅頭は、炎天下では焦熱地獄です。日傘や飲料水など、熱**

**中症対策には各自で念を入れましょう。**

　＊小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動に切り替

えます。大雨の場合は、参加者各自でご判断を！

　なお、７月以降の「窓口さん」は、以下のように申し合わせていますが、われこそはというグ

ループはど、ぜひとも名乗り出て、輪番に加わってください。「１回だけ受け持ってみよう」と

いうグループも大歓迎です。

　１４１～１４２回（　９～１０月）　　　　　　　＠ちょうふ

　１４３～１４４回（１１～１２月）　　　　　　　調狛合唱団有志

　１４５～１４６回（２５年１～２月）　　　　　　アネモネ会